

科目名	ビジネススキル							年度	2024		
英語科目名								学期	後期		
学科・学年	電子・電気科	電気工事コース	1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	内田寿彦				教員の実務経験	あり	実務経験の職種	電気工事			
【科目の目的】											
この科目では、学生が、学ぶ場（学校など）と会社・社会との違いを認識すること、社会や組織で働くことの重要性を理解したうえでビジネスにおけるマナー、身だしなみ、敬語（尊敬語と謙譲語の違い）、コミュニケーション能力、電話対応、ビジネス文書の作成などビジネスの基本となるビジネススキルを理解すること、社会にでてから社会人として活動していくために必要な能力を具体的にイメージすることができるようになることを目標としている。											
【科目の概要】											
この授業では、ビジネススキルの取得状況がわかるようにビジネス能力検定のテキストに沿って授業を進める。立ち方やお辞儀の仕方など学生同士で実践し、チェックしあひながら実践したことが他人からどのように見えているのか客観的にみることも取り入れ、授業を進め、ビジネスマナーやビジネススキルを身につけることを目指す。また、知識の定着、理解度をあげるために毎回確認テストを実施し学んだ内容の確認を行う。											
【到達目標】											
電設業界や情報通信分野で活躍するために電気工事に必要な様々な技術や資格取得を目指す学生に対し、社会人・職業人とは何か、働く意義とは何かを考えることにより学生時代に何を身につけるべきか学ぶ。さらに就職活動に必要なビジネスマナーや身だしなみ、挨拶、言葉づかいなどを身につけるとともに、社会人としての心構え、必要な礼儀作法、コミュニケーション能力について理解し、基本的なビジネススキルを高めることができるようになることを目的とする。											
【授業の注意点】											
この授業では、マナーの観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とし参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	社会で求められている人材を理解し、その為に自分自身に必要な事を把握し、習得に向けた行動ができる	社会で求められている人材を理解し、その為に自分自身に必要な事を把握できる	社会で求められている人材を理解している	社会で求められている人材を知っている	社会で求められている人材を知らない						
到達目標 B	働く意義を理解し、職業倫理を身につける事ができる	働く意義を理解し、身につける職業倫理を知っている	働く意義、職業倫理を理解している	働く意義、職業倫理を知っている	働く意義、職業倫理を知らない						
到達目標 C	コミュニケーションの重要性を理解して、身につける行動をとる事ができる	コミュニケーションの重要性を理解して、身につける項目を知っている	コミュニケーションの重要性を理解している	コミュニケーションの重要性を知っている	コミュニケーションの重要性を知らない						
到達目標 D	仕事をする上で必要な事を理解し、自身で身につける行動をとる事ができる	仕事をする上で必要な事を理解し、身につける必要がある事は理解している	仕事をする上で必要な事を理解している	仕事をする上で必要な事を知っている	仕事をする上で必要な事を知らない						
到達目標 E	ビジネス能力検定3級を取得できる				ビジネス能力検定3級を取得できなかった						
【教科書】											
ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト・公式試験問題集/日本能率協会マネジメントセンター											
【参考資料】											
レジュメ・資料を配布する。											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験：70%試験を総合的に評価する。小テスト：15%授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：15%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		ビジネススキル			年度	2024	
英語表記					学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	期待される社会人・職業人を狙って	期待される社会人・職業人とは何か？	1	期待される人材とは	社会で求められている人材とは何かを知る	2	
			2	就職先を決める為に	どのような仕事をしたいか、どのような仕事に向いているのかを知る		
			3	いま身につけておく事	社会人になるために学生時代に身につけておくことを知る		
2	ビジネスとコミュニケーションの基本①	キャリアと仕事へのアプローチ	1	働く意義	自分のキャリアを考え、社会が求める人材像を知る	2	
			2	仕事へ取り組み方	社会人としての意識、仕事の責任を知り、職業倫理を身につける		
			3	会社の基本とルール	社会のなかの会社（組織）とは何かを学ぶ		
3	ビジネスとコミュニケーションの基本②	仕事の基本となる8つの意識	1	8つの意識	仕事の基本姿勢と、必要となる8つの意識を知り、状況に応じて変化する8つの意識のバランスを判断して、仕事の進め方を決める事を身につける	2	
4	ビジネスとコミュニケーションの基本③	コミュニケーションの基本	1	コミュニケーションの基本	コミュニケーションの大切さを理解する	2	
			2	円滑なコミュニケーション	コミュニケーションを円滑に行う姿勢を身につける		
			3	ビジネスマナー	コミュニケーションを支えるビジネスマナーを知る		
5	ビジネスとコミュニケーションの基本④	指示の受け方、報告・連絡・相談	1	指示を受けるポイント	仕事の基本知り、指示を受けるときのポイントを身につける	2	
			2	報告・連絡の仕方	報告と連絡の基本、ポイントを理解する		
			3	相談の仕方と忠告の受け方	相談の仕方と忠告を受ける際の対応を身につける		
6	ビジネスとコミュニケーションの基本⑤	来客対応と訪問の基本マナー	1	来客対応の基本	受付・来客対応の言葉遣いを身につける	2	
			2	来客対応の流れ、マナー	来客対応時の流れを理解し、面談の基本マナーを身につける		
			3	訪問の基本マナー	アポイントの取り方、事前準備、面談の方法を身につける		
7	仕事の実践とビジネスツール①	仕事への取り組み方	1	仕事の正確性、計画性	スケジュールの立て方、1日の業務の流れを理解する	2	
			2	効率的・合理的な仕事	仕事の目的と手段を明確にし、効率的・合理的な進め方を理解する		
			3	スケジュール管理・情報整理	スケジュール管理の為の手帳の活用、情報整理の方法を理解する		
8	仕事の実践とビジネスツール②	ビジネス文書の基本	1	ビジネス文書の役割と書き方	目的に合わせたビジネス文書の書き方を身につける	2	
			2	ビジネス文書の種類	ビジネス文書の種類と特徴を理解する		
			3	社内文書と社外文書	社内文書と社外文書の基本を知り、作成できるようなる		
9	会社を取り巻く環境、まとめ	会社を取り巻く環境、まとめ	1	日本経済の基本構造と変化	日本経済の基本構造と変化を知る	2	
			2	経済環境変化と人材の変化	産業構造の変化と求められる人材の変化を理解する		
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等